

広島土砂災害工事現場で報道機関を対象とした説明会を開催しました

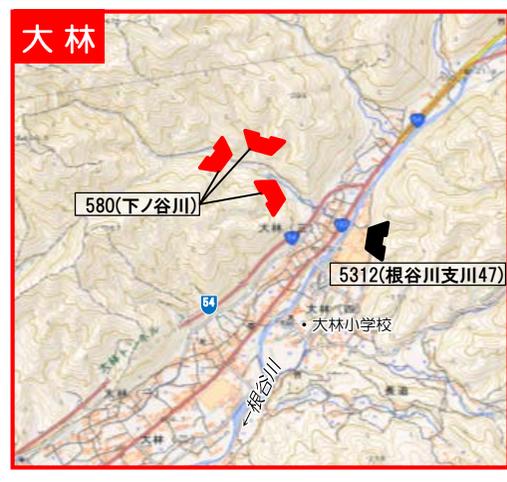
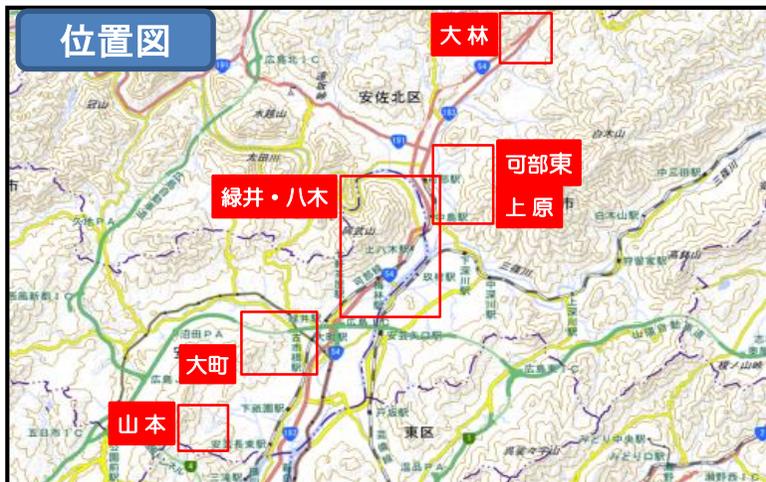
国土交通省広島西部山系砂防事務所では、平成26年8月20日に発生した広島豪雨土砂災害からの復興を目指して砂防堰堤の建設を進めています。令和元年8月19日(月)には、復旧状況をお知らせするため報道機関を対象とした現場説明会を開催しました。



ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

303溪流工事現場(H31.7撮影)

上流堰堤の補強と下流堰堤(土石流堆積工)の掘削を実施中。



緊急的な対応が必要な30溪流において40基の砂防堰堤を整備。
現在、32基が完成し、残り8基は今年度末の完成めざし工事中。

平成26年8月広島豪雨土砂災害に関する砂防事業 (R1.7末現在)

凡例

- 砂防堰堤完成数 32基
- 砂防堰堤工事中 8基

※砂防堰堤完成数は流路、管理道除く